

港南造形タイムズ

第27号

「まんが甲子園」での府立港南造形高校の頑張りが放送されました

〈放送：平成23年8月16日 午前7時頃 読売テレビ「朝なまワイド す・またん」〉
8月6日(土)・7日(金)に「高知市文化プラザかるぽーと」を主会場として開催された全国高等学校漫画選手権「まんが甲子園」(主催：高知県等)に、本校の3年生5名(小島佳奈さん、荘中春香さん、高木咲恵子さん、谷川宝さん、西川彩香さん)が大阪代表として出場しました。

「まんが甲子園」本選へは初出場でしたが、第一次競技を2位で通過し決勝に進出しました。残念ながら入賞はできませんでしたが、生徒一人ひとりの技量の高さは会場で注目を集め、スカウトのために来場していた出版関係者の目にも留まったようです。

出場した生徒は高知に行き自分たちの作品を決勝で制作できたことに満足し、自分たちの力に自信をもったようです。

来年に向けて美術造形の専門高校として、一人ひとりの描く技量と発想力をチームワークで一つの作品に昇華させる力をつけ、個の力が注目されると同時にチームとしても結果を残せるように生徒を育てていきたいと思っています。



本校生がデザインした 「緑の募金キャンペーン ピンバッジ」が販売されます

財団法人大阪みどりのトラスト協会の「緑の募金 秋のキャンペーン ピンバッジ」はこれまで同協会のデザイナーがデザインしていましたが、次代を担う若者の感性を緑の募金に取り入れようと、本校に白羽の矢が立ったものです。

2月に校内で行われたデザインコンペの結果、本校現3年生の谷川宝さんが「大阪みどりのトラスト協会賞」を受賞し、平成23年「緑の募金 秋のキャンペーン」のピンバッジのデザインとして採用されました。

このキャラクターは、「コナラ」をモチーフにしたもので、その愛らしさが、緑の募金活動を一層盛りたてていくものと期待しています。



大阪府立港南造形高等学校
谷川宝さんのデザイン

「みどりのトラスト」第69号
2011年8月発行より

<参考>

- 緑の募金 秋のキャンペーン 9月1日～10月31日
緑の募金に関することは「財団法人 大阪みどりのトラスト協会」にお尋ねください。
住所：大阪市中央区南本町2-1-8 創建本町ビル4階
電話：06-6263-5480

東日本大震災の被災地に送るハンガーを 小学生と一緒に作りました



8月3日(水)に南館デッサン室で平林小学校いきいき放課後活動の子どもたち73名、指導員8名と本校クラフト部等のボランティアスタッフ11名、教職員6名が、木製ハンガーと一緒に作成しました。

平林小学校いきいき放課後活動との交流は毎年夏休みに実施している取組みで、今年で4年目を迎えました。

今年の交流会では、地元平林地区の企業等を中心とした「間伐材クラブ」の実施する東日本大震災

復興支援プロジェクト「間伐材ハンガー10,000本をメッセージとともに送ろう」の活動に、平林小学校の子どもたちと一緒に取り組みました。

子どもたちは、本校のボランティアスタッフに教えてもらいながら、被災地に送るハンガーの面取りや磨きを行い、最後にフックを付けて完成させました。さらに思い思いのメッセージをカードに書いて取りつけました。

また、自分用のハンガーも制作しました。こちらには模様や色付けなども行い、お気に入りのハンガーができました。

ボランティアスタッフは子どもにもわかるように説明することに苦労したようですが、今後も、ボランティア活動を通して美術造形の知識や技術を活かして社会と繋がることの大切さを知る取組みを進めて行きたいと思っています。

日本工芸会正会員の出前授業を実施しました

8月25日(木)13時30分から本校の木工室で日本工芸会正会員で大阪府無形文化財保持者の藤寄一正氏、同じく正会員の天野豊氏にクラフト部と漆芸同好会の生徒25名に独自の技法を指導していただきました。

まず前半は藤寄氏に木工のお話や道具・作品等の紹介、鉋(かんな)がけの実演を行っていただき、その後、生徒は鉋がけを実際に体験しました。また、後半には、天野氏に小刀の研ぎの指導を受けた後、各自木のスプーンづくりに取り組みました。

鉋がけの体験の際には、透けるような鉋くずがスルスルと出て、思わず感嘆の声が上がっていました。貴重な体験ができた生徒たちは「参加できて本当によかった。」と満足していました。

この取組みは、昨年度から大阪の伝統工芸の技術の伝承を目的として、日本伝統工芸展大阪展実行委員会、府立港南造形高校、府教育委員会文化財保護課の三者が連携して行っているもので、平成23年度 第58回 日本伝統工芸展大阪展の一環として位置づけられています。



<参考>

○ 第58回日本伝統工芸展大阪展

平成23年10月19日(木)～10月24日(月) JR大阪三越伊勢丹